

平成31年度（令和元年度）の重点

安来市立第一中学校
校長 村木 隆夫

「三兎（授業・学校行事・部活動）を追う」

－ 一 中生の無限の可能性を引き出す －

- ・授業… 学力向上 など
- ・学校行事… 人間関係力，創造力 など
- ・部活動… 体力，忍耐力，人間関係力，創造力 など

生徒が，「忙しい，時間がないからできない」を言い訳にしない。

→ 限られた時間で最大の効果をあげる。

気力（やる気） 集中力 体力 忍耐力 タイムマネジメント

□将来の夢や目標をもち，その実現に向かって努力する生徒を育てる。

①授業や学校行事，部活動など様々な場面で，「自分ではできる」「自分は必要とされている」といった気持ちをもつ生徒を育てる。（自己肯定感，自己有用感）

※「一中生でよかった」「授業が楽しい」「学級が楽しい」「部活動が楽しい」といった生徒の割合をふやす。… アンケートの実施

具体的な方法は，それぞれで考えて工夫してみる。

②希望の進路先へ向かえるように，しっかりと基礎学力（知識や技能）が身に付いた生徒を育てる。

※ 「教科が好き」というポイントをあげたい。…アンケートの実施

家庭学習の時間をふやしたい。－ 何かよいアイデアはないか…

③将来社会に出て必要とされる思考力・判断力・表現力が身に付いた生徒を育てる。

※ 授業の改善 学校行事の工夫 部活動の工夫

④社会に出て他の人たちと上手に人間関係をつくるためにも、あいさつができる生徒、多様な人たちと協働して物事に取り組む生徒、規範意識（ルールを守るなど）や人権意識（差別をしない、差別を許さない）が身に付いている生徒を育てる。

⑤最後までやり遂げる「忍耐力」と「体力」をもった生徒を育てる。

※「やりきった」という実感をもたせる。結果よりも過程を重視。

□社会のために貢献しようとする生徒を育てる。

①地域へ出での体験活動を充実させ、「自分ができる」「自分は必要とされている」といった気持ちをもつ生徒を育てる。

※積極的なボランティア活動への参加、地域行事への参加を！
… ふりかえりを重視する（やりっぱなしにならない）

②ふるさと安来のよさやすばらしさを語れる生徒を育てる。

③今、世界や日本国内でどんなことが起こっているのかを知り、自分には何ができるのかを考えて行動できる生徒を育てる。